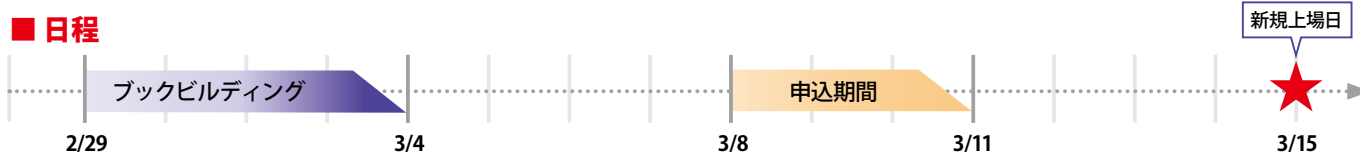


IPO銘柄 富山第一銀行 (7184・東証所属部未定)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
7184	100株	公募: 566.00万株 売出: 0.00万株 (OA84.00万株)	440円~ 470円 (5.7倍)	大和証券



富山市に本店を置く第二地銀

■ 事業内容

富山市に本店を置く第二地銀。銀行業を中心にリース業務などの金融サービスを提供。本店のほか、富山県内を中心に65の支店、出張所を有する。銀行業では、預金業務や貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務などを行う。リース業は子会社の富山ファースト・リースを通じて業務を展開。その他業務では子会社のファースト・ディーシーでクレジット業務や信用保証業務などを展開。富山ファイナンスで手掛ける金銭の貸借業務も、その他セグメントに含まれる。16年3月期第3四半期累計(15年4~12月)の売上高構成比は、銀行業が87.4%、リース業が11.0%、その他が1.6%となっている。

■ 特徴

「地域になくてはならない、信頼され、評価される銀行」を目指し、「限りなくクリア(透明)、サウンド(健全)、フェア(公平)」を経営理念として掲げている。1944年に合併によって誕生した富山合同無尽が発祥で、翌45年には富山市空襲で本店社屋が焼失する事態にも見舞われたが、51年には相互銀行に移行した。

アナリストコメント

■ 定量分析

16年3月期の連結経常利益は前期比4.5%減の77億円を計画する。経常収益は、有価証券利息配当金や株式売却益の増加が寄与するが、国債など債券償還損の増加と営業費用の増加によって経常利益は減少する見込み。なお、今期業績予想は未上場時に独自に開示していたものを増額修正済み。

■ 定性分析

地銀株は株式市場、IPO市場で人気乏しい。株式市場で北陸新幹線の開業効果が材料視されていた時期は過ぎ、また、銀行株はマイナス金利のデメリットも懸念される。仮条件は目論見書記載の想定発行価格(590円)を大きく下回る水準に設定されており、人気面には不安が大きい。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は30.5億円程度。時価総額は300億円程度で、現在未定となっている上場市場は東証1部となる見込み。ベンチャーキャピタル保有株はない。事前の人気は乏しいが、東証1部上場であれば機関投資家の確実な買い需要が存在する。
(小泉健太)

■ 類似企業

富山第一銀行(7184・東証所属部未定)	予想PER5.7倍 (仮条件上限)
富山銀行(8365・東証1部)	予想PER14.4倍
北国銀行(8363・東証1部)	予想PER8.6倍

■ 引受証券

大和証券、みずほ証券、SMBC日興証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBCフレンド証券、岩井コスモ証券、SBI証券、マネックス証券、東海東京証券、岡三証券、今村証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
14年3月期(実績)	25,923	—	5,667	—	2,594	—	43.0	8.8
15年3月期(実績)	27,336	5.5	8,062	42.3	4,324	66.7	71.6	10.0
16年3月期(会社予想)	29,500	7.9	7,700	▲4.5	5,000	15.6	82.5	14.0

※ 14年3月期より連結決算。

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
14年3月期	60,809,000	1,182,322	81,925	8,000	1,297.5	6.6	3.4
15年3月期	60,809,000	1,251,094	99,643	8,000	1,586.2	7.7	5.0

大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	みずほ銀行	1,987	3.26
2	北陸銀行	1,941	3.19
3	日本生命保険	1,871	3.07
4	福井銀行	1,788	2.94
5	東京海上日動火災保険	1,541	2.53
6	三井住友海上火災保険	1,409	2.31
7	三井住友銀行	1,237	2.03
8	北國銀行	1,046	1.72
9	インテック	1,000	1.64
10	住友生命保険	960	1.57

経営陣

役職	氏名
取締役会長(代表取締役)	金岡 純二
取締役頭取(代表取締役)	横田 格
取締役	浅野 博文
取締役 人事企画部長	釣 安孝
取締役 総合企画部長	柴田 栄文
取締役 融資統括部長 兼 金融円 滑化管理責任者	沢田 貢
取締役 高岡支店長	八幡 正之
取締役 営業企画部長	水上 豊治
取締役 本店営業部長	城戸 光一
取締役	川原 義仁
取締役	金岡 克己
常勤監査役	藤澤 繁幸
常勤監査役	藤岡 正紀
監査役	横山 哲夫
監査役	河合 隆

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載していません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会